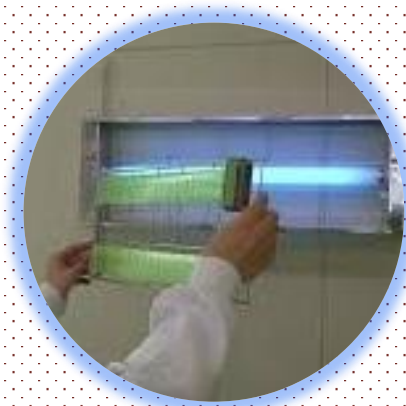


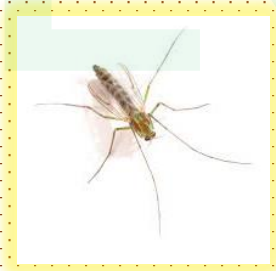
昆虫類モニタリング調査

① 昆虫類モニタリング調査とは？

各種トラップを定点に設置し、定期的に調査を行うことで、昆虫類による問題がないかを調べることです。また、問題がある場合は、どこで、どの種類の虫が、どのくらいの問題なのか明確に把握することが出来ます。



チョウバエ



ユスリカ



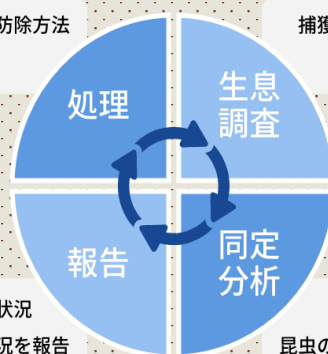
タバコシバンムシ

- 基本的に調査期間は一ヶ月間隔です。
- 工場の特徴に合わせて各種トラップを使い分けて調査を行います。



結果に基づく防除方法
の選定と施工

捕獲を通じて昆虫の
飛来状況を把握



顕微鏡写真で状況
把握し環境状況を報告

捕獲された
昆虫の種類と数を分析

② モニタリングレポートとは？

昆虫類モニタリング調査の結果を報告書にまとめます。弊社の報告書は、特に見た目の分かりやすさにこだわり、工場内や建物内のどの場所に、どの様な種類の虫が多く捕獲されているかを一目で分かるように工夫しています。

地 区		B	A	B	B	A	A
虫名・ドランプNo.		1	2	3	4	5	6
排水発生	チョウバエ	21		2	15		1
	ノミバエ・ショウジョウバエ			2			
	その他(ハヤトバエ)						
	換算捕虫数	4.5	0.0	0.8	3.2	0.0	0.2
	基 準 値	7.0	3.5	7.0	7.0	3.5	3.5
水域発生	ユスリカ	16		1	2		3
	トビケラ	6	1				
	その他						
	換算捕虫数	4.7	0.2	0.2	0.4	0.0	0.6
	基 準 値	10.0	5.0	10.0	10.0	5.0	5.0



③ 報告形式

昆虫類モニタリング調査の結果を基に報告会を実施しています。報告会は、お互いの話し合いによって対策を決めるだけでなく、御社の従業員の方の知識を深める勉強の場としても活用して頂けます。